

27年6月分

問屋、仲買・小売商の先行き動向調査

1. 調査実施期間

平成27年6月1日～ 27年6月10日

2. 調査実施方法

東京、大阪、名古屋の問屋、仲買・小売商に対し、アンケート調査票を送受することにより実施した。
6月分の回答企業数は46社である。

3. 判断指数の算出方法

各調査項目について以下の方法でウェイト・ディフュージョン・インデックスを算出した。

Weight.D.I.(ウェイト・ディフュージョン・インデックス)={(「増加」の評価を行った回答の割合)×2+(「やや増加」の評価を行った回答の割合)-(「減少」の評価を行った回答の割合)×2-(「やや減少」の評価を行った回答の割合)}÷2
したがって、この割合がゼロの場合はその増加と減少が等しいことを示し、プラスになるほど増加が多く、逆にマイナスになるほど減少が多いことを示す。

4. 調査結果の概要

(1) 荷動き動向 Weight. D. I.

品目		27/6月	7月	8月
仕入動向	国産材	△ 22.5	△ 15.0	△ 10.5
	外材	△ 14.8	△ 3.4	0.0
販売動向	国産材	△ 20.0	△ 11.3	△ 11.8
	外材	△ 12.5	△ 8.0	△ 6.0
在庫動向	国産材	△ 16.7	△ 19.2	△ 13.5
	外材	△ 19.3	△ 18.2	△ 6.0

・国産材製材品の仕入は3ヵ月連続して減少、外材製材品は6月の減少幅が、7月はわずかの減少となり、8月は横ばい。

・製材品の販売は3ヵ月連続して減少。

・製材品の在庫は3ヵ月連続して減少。

(2) 価格動向 Weight. D. I.

品目	27/6月	7月	8月
スギ正角(グリーン)	△ 16.1	△ 4.8	△ 2.6
スギ正角(KD)	△ 9.1	△ 6.1	△ 4.8
ヒノキ正角	△ 6.3	△ 6.3	△ 3.3
ヒノキ土台角	△ 9.7	△ 4.8	△ 3.4
米ツガ正角(現地挽)	14.0	2.0	2.0
米ツガ防腐土台角	5.8	△ 1.9	△ 1.9
米ツガ割物(現地挽)	18.0	△ 2.0	△ 2.0
米マツ平角	△ 1.7	△ 1.7	△ 1.9
北洋アカマツタルキ(現地挽)	0.0	0.0	0.0
ホワイトウッド集成管柱	△ 14.5	△ 1.6	△ 0.9
レッドウッド集成平角	△ 10.7	△ 1.8	△ 0.9
型枠合板(輸入)	19.0	15.5	9.3
針葉樹構造用合板	△ 35.2	△ 1.9	4.0
針葉樹構造用合板(厚物)	△ 25.0	△ 1.9	8.3

・スギ正角(グリーン、KD共)及びヒノキの価格は、総じて弱含みで推移。

・米ツガ製材品は6月のやや強保合が、7月、8月は総じて保合で推移。

・米マツ平角はやや弱保合で推移。

・北洋アカマツタルキは保合で推移。

・WW及びRWは6月の弱含みが7月、8月はやや弱保合に。

・型枠合板(輸入)はやや強含みで推移、針葉樹合板は弱保合から保合で推移。

(3) モニターからのコメント

<荷動き動向>

仕 入 れ 動 向	<p>東京 (米材問屋)</p> <ul style="list-style-type: none">・米マツ一般材丸太では、日本、中国とも回復の兆しが見られず、US 物、カナダセコグロ輸出価格は下げている。一方カナダオールド材は出材減から高値張り付きで一般材との温度差が大きい。 <p>(外材問屋)</p> <ul style="list-style-type: none">・荷動き悪く、全体的に入荷も少なめ、HEM の入荷少ない。WW はサイズにより入荷が片寄っていて無いサイズも多く、ロシア材は下級グレードの入荷が多い。・為替が円安に向いているので予断は許せない。 <p>(集成材問屋)</p> <ul style="list-style-type: none">・販売不振のため製品価格は安い仕入れ少な目で推移。今月は仕入れ予定。 <p>(中国・南洋材問屋)</p> <ul style="list-style-type: none">・契約はしたけど、入荷は遅れ。・円安が続く仕入れは厳しい状況、現地価格は下がらず、仕入れが難しい。・産地原木出材量少なく高値。 <p>(国産材問屋)</p> <ul style="list-style-type: none">・動き悪いため積極的な仕入れは出来ない。 <p>(仲買・小売)</p> <ul style="list-style-type: none">・相変わらず補充買いに留める。・アカマツは品質の低下がどんどん進んでいる。・前月減らしたが、売行き悪く、当月は増やすつもりない。・見積もり等先行きが余り良くない。・動きが悪く仕入を少なくしている。 <p>大阪 (仲買・小売)</p> <ul style="list-style-type: none">・6 月は新しい現場がすくないので暇になりそう。新築、リフォーム少ない。・荷動き超悪い。 <p>東海 (外材問屋)</p> <ul style="list-style-type: none">・相変わらず、WW は入港待ちで物が無い。 <p>(仲買・小売)</p> <ul style="list-style-type: none">・6 月期は梅雨期なので余分には仕入れたくない。7 月は大きなイベントを実施するので仕入れを増やすつもり。
-----------------------	---

販 売 動 向	<p>東京 (米材問屋)</p> <ul style="list-style-type: none">・北米オールド材の出材減からクリア物で不足感があるものの、価格が伸びず、現地価格とのギャップが埋まらない。 <p>(外材問屋)</p> <ul style="list-style-type: none">・荷動き悪い状態が続いている。無いアイテム、H・F, WW は無いサイズの問い合わせが多い。ロシア材は下級グレードが売れない状況。・5 月は良くなかった。・構造材は全く不振。 <p>(集成材問屋)</p> <ul style="list-style-type: none">・5 月は予想していた以上に売れなかった。回復してくると思うが、現状は荷動き鈍い。 <p>(中国・南洋材問屋)</p> <ul style="list-style-type: none">・悪くはないが、これからの円安が心配。・5 月中旬より仕事が出始めている。バンドルの荷動きは悪いが、注文材の引合は多い。・見積もりはあるが、顧客の希望価格が低すぎ決まらず。 <p>(国産材問屋)</p> <ul style="list-style-type: none">・まとまった動きなし。・6 月に入ってやや忙しい。・まとまった仕事が全くなく、良い話も聞かない。・スギ小割と 6 尺の三分板は良く動く。・GW 後から予想以上に売上げが低い。 <p>(仲買・小売)</p> <ul style="list-style-type: none">・アカマツ 3m 物の下地材使用現場が出てきているが、現物不足の状況で少し心配ではある。・相変わらずぱっとせず、住機メーカー 6 月以降需要増と言っているがどうなるか？
------------------	---

<p>販売 動向</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・久々の新築、材料はすべて外材。 ・前月は悪かったので、増えてくれないと。 ・見積もり等先行きが余り良くない。 ・4月、5月同様6月も動きが悪い。現場の配達があっても一度で終わるような小さな物件で、長く続く現場はない。円安が進み、合板などの値上がりが予想されるが、これだけ物が動かなくて上げれるだろうか？ <p>大阪 (仲買・小売)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・内外材共に需要が出ず厳しい状況、地場工務店からのリフォーム関係の資材発注も低迷した状態。 ・造作（役物）出荷増、土木用材微増（一時的か?）。 ・荷動き超悪い。 <p>東海 (外材問屋)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・販売もやや増の予想も荷動きが余り良くない。 <p>(仲買・小売)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今のところ荷動きは良いが、住宅の見通しは不透明感が強い。 ・受注に合わせた仕入で在庫維持。 ・7月より受注増大？ ・6月は梅雨期に入り、動きは今いちの状態か。
<p>在庫 動向</p>	<p>東京 (米材問屋)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・京浜港での丸太不良在庫は見当たらないものの、メーカーの引取りが鈍く、問屋の保管料負担が大きくなって来ている。 <p>(外材問屋)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・港頭在庫が WW は入荷少なく、減少傾向。米加材はダグラスファーが多くなっている。ロシア材は下級材が急激に増加している。 ・今は仕入れやすいので在庫意欲はない。 <p>(集成材問屋)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・仕入れ少な目なので在庫もほとんど増えていない。今月は多少在庫増やすか。 <p>(中国・南洋材問屋)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・多少上積みしたいが、足りない目。 ・入荷が少なく、荷動きも悪かったため在庫を減らしている。 ・入荷量少なく減少傾向か？ <p>(仲買・小売)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国産材、外材の構造材の在庫はほとんどない。 ・全体的に減らしたいが、ある程度の在庫はしなくては。 ・見積もり等先行きが余り良くない。 ・販売に比例して在庫を減らしている。 <p>大阪 (仲買・小売)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・荷動き超悪い。 <p>東海 (外材問屋)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・在庫も余り増えない。 <p>(仲買・小売)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一部入荷の薄いアイテムのみ先行手配。 ・相場が安かったので3月、4月に大量に仕入れたものが、動きが緩慢だったため在庫過剰になっているので在庫処理を進めて行きたい。

＜価格動向＞	
スギ正角	<p>東京(国産材問屋)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・産地はやや安い。 ・全般に下げようのない水準と思うが、丸太A材の不人気から下げる余地が出てきたようだ。 <p>東京(仲買・小売)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・弱含みだが変わらず。 ・羽柄材が少し安くなってきている。 ・弱保合で多少下がっている物がある。 <p>大阪(仲買・小売)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全体的に安定、荷動き超悪い。 ・価格は弱い、乗り換えるところは少ない。 <p>東海(外材問屋)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・KD材は大手メーカーの価格次第。 <p>東海(仲買・小売)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・底ばい。 ・住宅着工増が見られないため相場の変化は少ない。
ヒノキ正角 土台角	<p>東京(仲買・小売)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・弱含みだが変わらず。 ・保合。 <p>東海(外材問屋)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・12×12は横ばい、@ 55,000円/m3前後。 <p>東海(仲買・小売)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・底ばい続く。 ・正角は、着工数が増える様子少ないため動きは少ない。土台角は既にここ数か月底値状態にはあるが、特に需要弱く相場の変化は少ない。
米ツガ	<p>東京(外材問屋)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・正角(現地挽)は入荷少なく引合強いが大幅な値上げにならない。7月から入荷増で相場も落ち着く見込み。防腐土台角はコストアップも荷動き無く、値上げが出来ない状況。割物(現地挽)は入荷少なく、サイズにより引合い強く強含み。 <p>東京(仲買・小売)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・米ツガ割物、良材じわじわ値上がり。 ・良材が少なく、KDが強い。 ・若干上がってきているが、引き続きとなるか。 ・KD材は多少なりとも上げている物もある。 <p>大阪(仲買・小売)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・動き悪いが、円安が進み下げようもない。 <p>東海(外材問屋)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防腐土台角は@ 2,000円/m3下げ。
米マツ平角	<p>東京(外材問屋)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・荷動き悪く、スポットで安い単価も聞かれる。 ・下げ余地はない。 <p>東京(仲買・小売)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・円安も変わらず。 ・保合。 <p>東海(外材問屋)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現地挽きに安値感あり。 ・丸太下がるも円安でコスト下がらず横ばい。
北洋アカマ ツタルキ	<p>東京(外材問屋)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・荷動き良くないが、上級材は入荷少なく今後の良材の入荷は一層少なくなるため強含み、一方下級材は荷動き少なく弱含み。 <p>東京(合板問屋)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・上級品の動きはまずまずだが、下級品は入荷も多く、動き悪い。 <p>東京(仲買・小売)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3m不足は改善されず。 ・良材は不足というより、なくなってしまうている。 ・良材が少なく、KDが強い。 ・3m、40×30が不足気味(特に良材)。 ・3m物の40×30は品不足で強い。 <p>東海(外材問屋)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・変動なし。 ・少しずつ安くなっている。

WW・RW 集成材	<p>東京(外材問屋)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・WWは荷動き悪く弱含み。RWは荷動き悪く国産材メーカーを中心に安値が出てきている。 ・下げ余地はない。 <p>東京(集成材問屋)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・しばらく価格は下がることはあっても、上がることはない。 <p>東京(国産材問屋)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・問屋ではまとまった動きなし。 <p>東京(仲買・小売)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市場にだぶつき感がある。 ・WWはほぼ横ばい、RWは弱保合。 <p>東海(外材問屋)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大変弱い。 ・WWはほぼ横ばい @ 1,830 円/本、RWは横ばい @57,000 円/m3。 <p>東海(仲買・小売)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・WWはスギ集成の安値につられ弱含み、RWは引き続き弱含み。
合板	<p>東京(合板問屋)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・型枠用合板は、川上と川下では全く相場観に差があり、綱引き状態が続いている。 <p>東京(仲買・小売)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・値戻しをとるが、需要少なく安値が出てくる様子。 ・型枠用合板(輸入)は再び上昇、針葉樹はまだ値下がり。 ・問屋は上げたいようだが、動き悪すぎ逆に下がっている。 ・針葉樹構造用が下げ止まりとなるかどうか。 ・型枠用合板はもう少し上がる予想。針葉樹合板はそろそろ9,12mm共に底値かも。 <p>大阪(仲買・小売)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・針葉樹構造用合板が値下がりしている。仕事が少ないせいかも。 ・しばらくは変動がない様子。 ・結局、安値が続いている。 <p>東海(外材問屋)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・針葉樹構造用合板 @ 750 円/枚、厚物 @ 1,850 円/枚。 <p>東海(仲買・小売)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・型枠用合板は値下げ止まり落ち着く。針葉樹合板は底値、まだ上昇見られず。